

VPN サービス接続方法 (Mac OS X)

—学外から学内専用Web サイトを利用する—

2012年12月11日

VPN サービス接続方法 (Mac OS X)

1. VPN サービスとは..... 1
2. 接続準備をする..... 2
3. VPN サービスを利用する..... 5

1. VPN サービスとは

Web ブラウザを使用して、学外から学内ネットワークに接続できるサービスです。(図1 (3) 参照)

- 学内の PC で Web ブラウズをしている時と同じように、「学内限定アクセス」の Web サイトを閲覧することができます。
- 具体的には、附属図書館が提供しているオンラインジャーナル、オンラインデータベース、eBook などを自宅などの学外から利用することができます。
- なお、学外公開を制限していないサイトのみを閲覧する場合は、このサービスを利用する必要はありません。

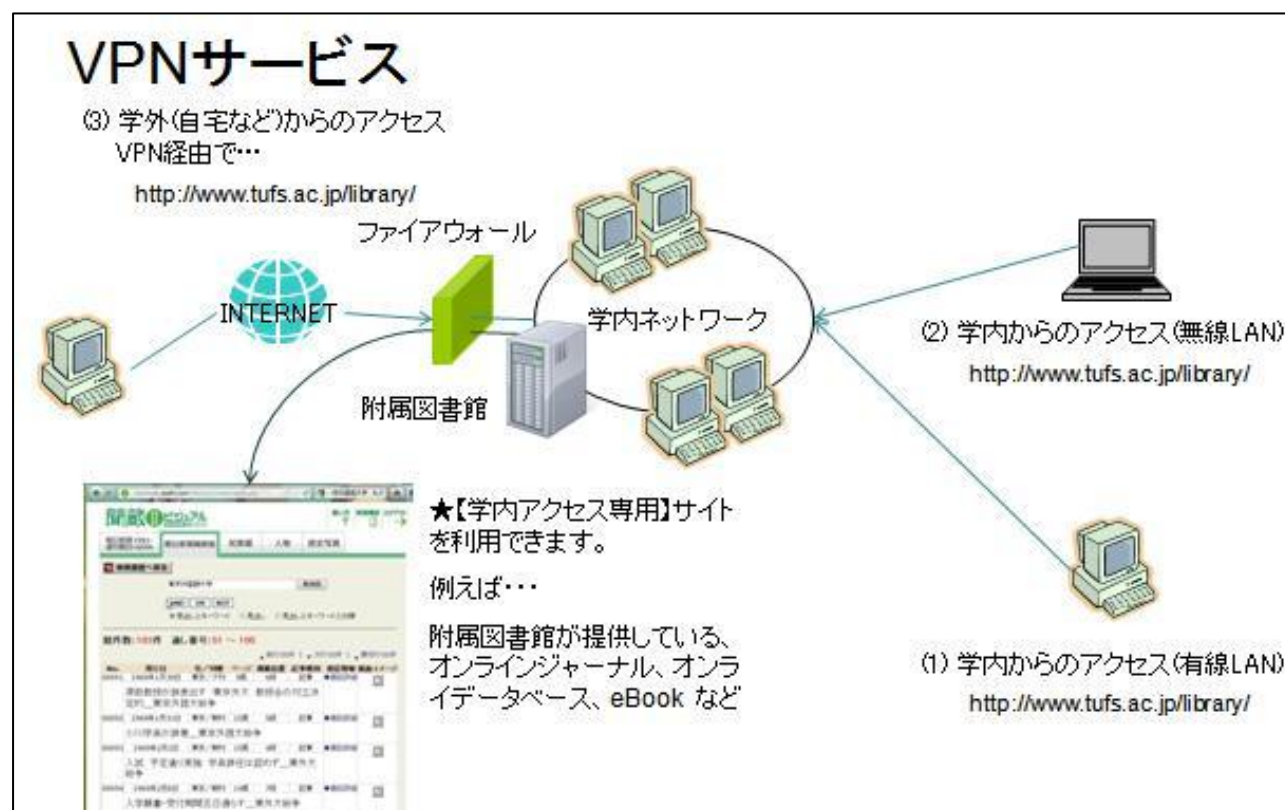


図 1

2. 接続準備をする

VPN サービスの利用には、専用アプリケーション（Cisco AnyConnect Secure Mobility Client）のインストールが必要です。初めて、VPN サービスを利用される方は、以下の作業を行ってください。

なお、以下のインストール手順は、OS は Mac OS X(10.8 Mountain Lion)、ブラウザは Safari を使用した場合のものです。（Safari でうまく接続できない場合は、Firefox を使用して下さい）

((注意事項))

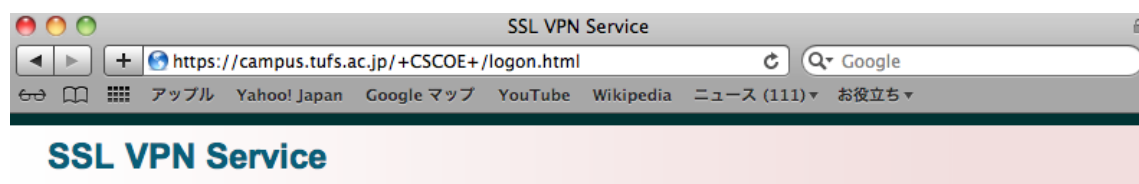
VPN 専用アプリケーションは JAVA を使用します。VPN サービスを利用する前に、

<http://java.com/ja/download/testjava.jsp> へアクセスして、現在の JAVA のバージョンを確認し、最新のものでない場合には、JAVA を最新のものにアップデートしてください。但し、MacOSX Snow Leopard(10.6.x)以前の OS の場合、Apple のソフトウェアアップデートからのみ最新の JAVA にアップデート可能です。

また、VPN 接続時は、自宅のネットワークから隔離されるため、無線 LAN 接続のプリンタ等が使用できない状態になります。探した資料を印刷するには、一旦 VPN 接続を切ってしまうようお願いします。

1. インターネットに接続している状態で、ブラウザを起動し <https://campus.tufs.ac.jp> へアクセスします。

※セキュリティ証明に関する画面が出た場合は「続ける」を選択してください。



Login

Please enter your username and password.

GROUP:

USERNAME:

PASSWORD:

図 2

2. 「SSL VPN Service」のログイン画面が表示されますので、ICC から発行されているアカウントとパスワードを以下のとおり入力し、[Login] をクリックしてください。

USERNAME : ユーザー名 (アカウント)

PASSWORD : ネットワークパスワード ※通称「赤パス」または「RAS パスワード」

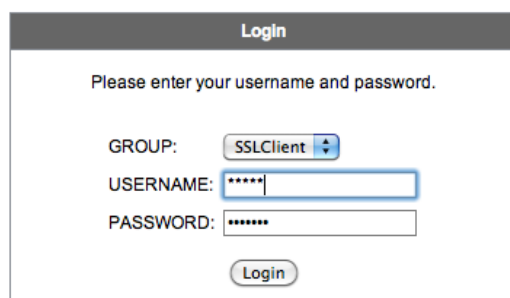


図 3

3. インストールする PC の環境調査が実施され、問題がなければ VPN 接続アプリケーション用アドオンのインストールが開始されます。図 4 の画面が出たら、[実行]もしくは[Run]をクリックします。
※この時、セキュリティ警告が出たら、[はい] もしくは[Yes] を押してください。



図 4

4. VPN 接続用のプログラムがダウンロードされます。



図 5

5. ダウンロード完了後、インストール許可すると、VPN 接続ソフトウェア「Cisco AnyConnect Secure Mobility Client」のインストールが開始されます。



図 6

6. インストールが無事完了すると、自動的に VPN 接続され、図 7 の画面になります。右上のメニューバーに VPN 接続用のアプリのアイコンが表示され、鍵のマークが図のように表示されていれば、無事 VPN 接続完了です。



図 7

3. VPN サービスを利用する

既に、VPN 接続専用プログラム（Cisco AnyConnect Secure Mobility Client）をインストール済みの方は、プログラムを直接起動して VPN サーバへの認証を行うことで、VPN 接続可能です。

1. インストールされた「Cisco AnyConnect Secure Mobility Client」をダブルクリックし、起動してください。（通常、アプリケーションフォルダの中の Cisco フォルダにあります。）



図 8

2. 図 9 の画面が表示されたら、本学 VPN サーバのアドレス「`campus.tufs.ac.jp`」を入力し、[Connect] をクリックしてください。

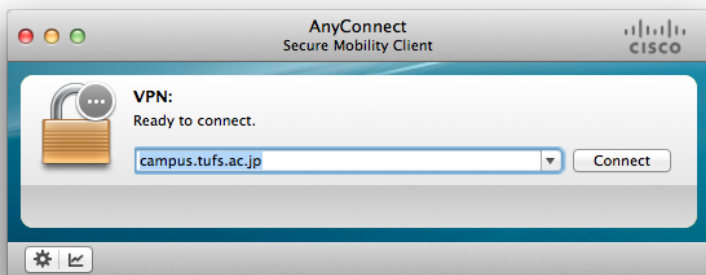


図 9

3. 認証画面が表示されたら、ICC アカウント名とパスワード(ネットワークパスワード)を入力し、[OK] をクリックします。



図 10

4. 無事認証に成功すると、メニューバー右上にある VPN 接続ソフトのアイコンの表示が図 11 のように切り替わり、鍵のマークが表示されます。

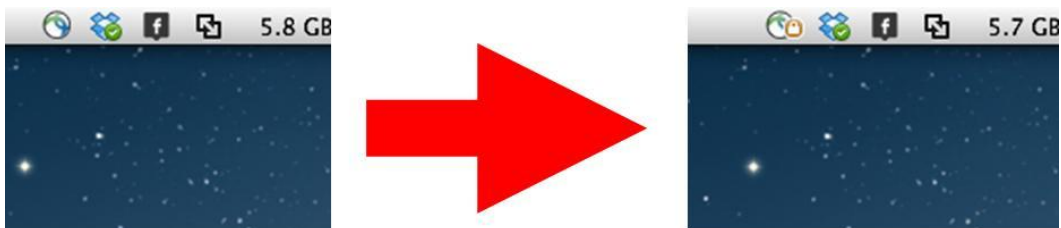


図 11

5. ブラウザを起動し、希望の Web サイトにアクセスします。

※3-4 の表示状態（図 11 右の鍵が表示されている図の状態）の間は、学内 PC と同じ条件で Web アクセスが可能です。

（注）但し、VPN 接続が許可されている図書館のページに限ります。

例えば、以下の附属図書館のオンラインジャーナル・データベースの Web ページで、「on campus」と書かれたメニューの [Go] をクリックすると、学内 PC 同様にアクセスして利用できます。

<http://www.tufs.ac.jp/library/guide/list/online.html>

人文社会科学		
ProQuest ★ 2013年3月31日まで	Go	on campus
JSTOR ★ 2013年3月31日まで	Go	on campus*
Oxford Journals Online ★ 2012年12月31日まで	Go	on campus
Cambridge Journals Online ★ 2012年12月31日まで	Go	on campus

図 12

また、OPAC でオンラインジャーナルを検索した際も、検索結果に表示される URL をクリックすると、リンク先のジャーナルサイトにアクセスできます。

6. 利用を終了したら、メニューバー右上の VPN 接続ソフトのアイコンをクリックし、[Disconnect] を選択してください。

※接続が切れると、表示が [Connect] に変わります。（図 14）

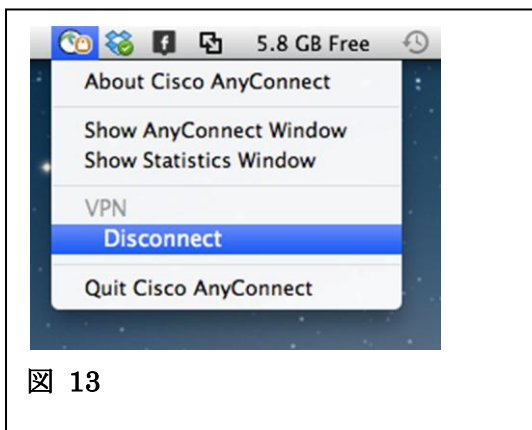


図 13



図 14

- 再度接続する場合は、図 14 の [Connect] を選択すると図 9 と同じ画面が表示されますので、3-2 および 3-3 の手順で行ってください。
- 完全に終了する場合は、「Cisco AnyConnect Secure Mobility Client」アプリケーションを終了して下さい。再接続は、3-1→3-2→3-3 の手順で行なってください。

—以上—